

## C分科会：『女性とスポーツ少年団』 - 育成母集団の活性化 -

日本スポーツ少年団「第7次育成5カ年計画」においても「女子団員と女性指導者の拡大」については最重要課題とされている。育成母集団の活動を活性化することで、スポーツ少年団における女性の支援者や指導者を導き出していく可能性があるのか、その問題点や課題について報告された。

今回、3つの環境整備づくりが提案された。一つは家庭環境であり、家族の理解と調和が必要である。二つ目は母集団や指導者としての関わりにおいて、それぞれ活動しやすい環境への支援が必要となってくる。三つ目は、指導運営環境であり、金銭的サポートや子どもの生活指導を指導者の働きとして認めることが必要である。これらの解決の手段として、スポーツ少年団活動において理解の輪を広げること。支援システムの確立を図るため、市区町村レベルの連携・支援、登録データ等のインターネット公開などがあげられた。しかし、一番大切なことは「スポーツが好き」という本人の意思をどう高めていくかにつけるのではとまとめた。